



平成29年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技
組み合わせ及びスタート時間表
(第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

9月19日(火)

於:レイクウッドゴルフクラブ 西コース

参加者数 142名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	坂入 光	大利根
		相馬 聡夫	茨城
		秋元 嘉夫	レインボー
2	7:39	山崎 唯普	皐月・鹿沼
		平戸 進二	清川
		古屋 淳	オーク・ヒルズ
		石原 裕士	東千葉
3	7:48	山上 利行	太平洋・佐野ヒルクレスト
		亀井 隆	唐沢
		渋澤 卓也	取手国際
		木村 立児	嵐山
4	7:57	鈴木 隆之	平川
		平田 泰博	沼津
		石川 隆正	南富士
		亀ヶ谷 修	レインボー
5	8:06	羽鳥 賢次	相模野
		長尾 博文	青梅
		浅野 博司	浦和
		山本 広市	総武
6	8:15	阿藤 晋一郎	青梅
		木村 利治	水戸グリーン
		小久江 正人	ホロン
		福田 正明	富士笠間
7	8:24	吉田 達雄	藤岡
		井戸田 照義	富士
		阿部 幸治	岡部チサン
		与倉 博逸	日光
8	8:33	富田 久三	静ヒルズ
		日暮 俊明	扶桑
		糟谷 治男	我孫子
		斎藤 和範	広陵
9	8:42	飛田 博也	富士チサン
		今井 亘	香取
		杉山 稔	総武
		林 靖浩	武蔵

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	8:51	田村 敏明	小千谷
		肥後 正章	児玉
		神 羊二	ノーザン錦ヶ原
		白浜 茂靖	オリムピック
11	9:00	梅原 豊司	富士宮
		室野 歩	東千葉
		椎野 俊朗	ゴルフ5・サニーフィールド
		長尾 福治郎	成田GC
12	9:09	安藤 敬一郎	大栄
		衣笠 洋司	八王子
		寺村 義美	千葉
		石倉 真成	中山
13	9:18	梅田 佳孝	府中
		細沼 実	JGMベルエア
		福島 順信	江戸崎
		野妻 秋美	鹿沼
14	9:27	露木 実	平川
		梅澤 吉朗	初穂
		鈴木 正剛	横浜
		高橋 薫	ザ・竜ヶ崎
15	9:36	和田 博	袖ヶ浦
		渡辺 勝秀	水戸グリーン
		内山 訓治	船橋
		志村 幹夫	大洗
16	9:45	吉原 明裕	新千葉
		神戸 誠	太田双葉
		渡辺 能邦	武蔵野
		嶋野 菊治	加茂
17	9:54	新海 和樹	富士チサン
		三橋 好文	成田ヒルズ
		宮 辰夫	習志野
		野上 文範	小千谷
18	10:03	豊田 弘司	万木城
		丹野 富壽	伊豆にらやま
		田代 猛	東名厚木
		堀江 隆	マナ

組	時間	氏名	所属
19	7:35	岡田 睦広	レーサム
		内田 裕	美里
		東 幸司	オリムピック
20	7:44	山口 賢一郎	富士小山
		鈴木 勇	磯子
		黒沢 登美夫	金砂郷
		安藤 英俊	東名
21	7:53	市原 和実	総武
		大石 義数	相模原
		中原 正人	大相模
		村上 拓也	セゴビア
22	8:02	片野 由次	オリムピック
		永山 守	武蔵野
		鈴木 國也	伊勢原
		半田 裕一	鹿沼プレミア
23	8:11	出山 泰弘	水戸グリーン
		宇佐見 則男	高根
		村田 達勇	成田ヒルズ
		杉木 邦夫	高山
24	8:20	諸星 幸政	伊豆スカイライン
		織田 良一	大利根
		尾崎 幸一郎	水戸
		阿部 逸朗	日高
25	8:29	小林 賢司	飯能グリーン
		鈴木 清治	猿島
		務台 英雄	木更津
		平田 良彦	沼津
26	8:38	福山 憲一	習志野
		藤本 鎮	ワンウェイ
		鈴木 克彦	東名厚木
		高城 正男	昇仙峡
27	8:47	田邊 光男	飯能
		大内田 慎一郎	岡部チサン
		小川 直康	JGM セベパレステロス
		廣部 清隆	館山

組	時間	氏名	所属
28	8:56	澤田 信弘	茨城
		石井 孝司	鴻巣
		上田 和永	成田ハイツリー
		星野 節二	長岡
29	9:05	宮本 清	高坂
		矢島 茂	鴻巣
		市村 智	筑波
		吉田 義美	藤ヶ谷
30	9:14	中川 雅義	沼津
		佐々木 進	津久井湖
		後藤 栄治	かすみがうらOGM
		山本 博英	常陽
31	9:23	和田 敏郎	成田ヒルズ
		五味 俊彦	八王子
		永田 剛士	浜松シーサイド
		松下 宗嗣	カレドニアン
32	9:32	岩橋 正治	茨城
		細野 敏彦	武蔵野
		小野 進	龍ヶ崎
		望月 敬次	大相模
33	9:41	北牧 裕幸	長岡
		金岡 治久	新千葉
		石原 紀一	総武
		中島 幸和	伊香保
34	9:50	水田 文生	ブリック&ウッド
		光山 富夫	横浜
		市川 清	小川
		今井 喜平	相模原
35	9:59	山本 喜伸	富士箱根
		鯨井 章	常陽
		金子 清	津久井湖
		山口 茂夫	美浦
36	10:08	小澤 富男	白水
		長江 幸夫	さいたま
		窪田 直利	上総モナーク
		永田 邦春	セゴビア

競技委員長 内藤 正幸

平成 29 年度 関東シニアゴルフ選手権 決勝競技

開催日 : 9 月 19 日(火)20 日(水)

開催コース : レイクウッドゴルフクラブ 西コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

- アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
- 動かさない障害物(規則 24-2)
 - 排水溝
 - 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)
 - 距離標示用の人工のヤーデージマーク
- コースと不可分の部分
ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
- パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。
- 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
- ホールとホールの間の白杭
6 番と 7 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。
- 防球ネット
防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	592	420	355	167	494	324	176	362	372	3262
Par	5	4	4	3	5	4	3	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
424	201	536	401	532	375	397	140	381	3387	6649
4	3	5	4	5	4	4	3	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

(a)『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

(b)溝とパンチマークの規格

『2010 年 1 月 1 日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)を適用する(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 198 ページ参照、2016-2017 ゴルフ規則裁定集 79 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1)通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2)険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3)プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 :	}	キャディーが携帯する無線を通じてプレーヤーに連絡する。
プレーの中断 :		
プレーの再開 :		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
5. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(30 球)を限度とする。
6. アプローチ・バンカー練習場は、自己の球を使用(1 人 5 個まで)し、スタート前のみ使用することができる。
※ホールアウト後は使用出来ません。

平成 29 年度関東シニアゴルフ選手権決勝競技(レイクウッドゴルフクラブ 西コース)

出場選手 各位

1. 第 1 位がタイの場合は即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは 2 位タイとする。
2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 9 月 5 日、7 日、8 日、12 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと(各日 7:00～17:30)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。
5. 欠場する場合は、KGA 事務局(03-6278-0005)または、レイクウッドゴルフクラブ(0463-72-1150)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度 KGA 主催競技及び来年度本競技の出場を停止する。
6. 本競技の上位 39 名までの者に本年度日本シニアゴルフ選手権競技(10 月 25 日～27 日 日光カンツリー倶楽部)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、最終ラウンドのスコアを比較し成績のよいプレーヤーを通過者とする。それでも決まらない場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。それでもなお、決まらない場合は 18 番ホールよりのカウントバックとする。なお、18 番ホールよりのカウントバックでも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 39 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。
7. メタルスパイクの使用は禁止とする。
8. 打放し練習場は、午後は一般営業となり 21:00 まで営業しています。また、隣接するアプローチ・バンカー練習場は、ホールアウト後は使用できません。練習パッティンググリーンは最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用できます。
9. クラブハウス内での携帯電話の使用は禁止とする。
10. 精算は各日行うこと。ただし、ロッカーは 2 日間同じロッカーを使用することができる。
11. キャディーバッグは、倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
12. ギャラリーは、来場時にクラブハウス入口のギャラリー受付にて各日サインし、リボンを受け取ること。
コース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺及び9番18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウスには入場することができる(食堂利用可。ギャラリー席をご利用ください)。
13. 本競技のスコアは「トーナメントスコア」として KGA で一括して NEW J-sys に登録します。所属倶楽部・団体もしくはプレーヤー本人が登録されないようご注意ください。
14. スコアカードの提出は、エリア方式を採用する。
15. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
また、指定練習日、競技日とも開催倶楽部のドレスコードを厳守すること。

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。